

# 【2年生対象】難関大学座談会

## 1 目的

難関大学に進学した卒業生と、大学での生活や高校在学中の勉強法などについて話を聞くことで、今後の学習に生かすとともに進路実現への意欲を高める。

## 2 実施日時

平成30年9月21日（金） 17:00～

## 3 講師

岡井 悠斗（おかいゆうと）さん	東京大学文科一類	1年生
揚原 妃織（あげはらきおり）さん	東京大学文科二類	1年生
谷口 朋（たにくち とも）さん	東京大学理科二類	1年生

## 4 座談会の様子



2年生のうちに国語・英語・数学の基礎固めをするべきだと何回もおっしゃっていたので、文法や単語をしっかりと定着させたり、一つひとつの授業や課題を真剣に取り組んだり、日々コツコツと積み上げていこうと思います。

今まで大学受験についてあまり実感できていなかったけれど、今日様々な事を聞いて実感することができました。「なぜその大学に行きたいのか」「その大学で何をしたいのか」を明確にして勉強することが大切なんだと分かりました。1年半後、後悔することがないように今できることをひたむきに努力していきたいです。

「今できることを一生懸命やる」「高校でしかできないことをたくさんやった方が良い」という話が心に残りました。僕は別の大学が第一志望ですが、今日来てよかったなと思います。

もし教員になるとしたら福井大学に進学するのと難関大学に進学するのは何が違うのかなと思っていました。話を聞いて、その大学でどういう人と出会い、関わっていくのか、ということが大きく違うんだということが分かりました。

岡井さんが言っていた「先生は言っていないだけで、問題のストックがたくさんあるから、参考書を買うよりも先生に頼る方が良い」というのもなるほどと思いました。先生に上手く頼りながら、自分の力をより向上させようと思います。



座談会を終えて、改めて自分にはまだまだ足りないことがあるんだと改めて実感させられました。その中でも特に印象に残ったことは、やはり高2の今から何をすべきなのかということです。高校生活を楽しみながらも、自分なりのやり方を見つけ、早めに高い意識を持ち、限られた時間の中で効率よく勉強していかなければならないと分かりました。そのためにも現状把握は必要不可欠かなと私は考えました。周りには優秀な友達がいるという環境を上手に利用して、さらに自分を高めていこうと思います。